

桃山南だより

令和6年度後期学校評価
京都市立桃山南小学校
校長 香村 明寛

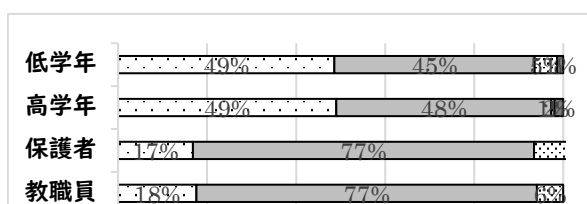
余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

平素は本校の教育活動にご理解ご協力をくださり、厚くお礼申し上げます。後期に行いました学校評価アンケートの結果についてご報告いたします。「よくできている」「大体できている」を評価したものを肯定的にとらえ、分析を行いました。

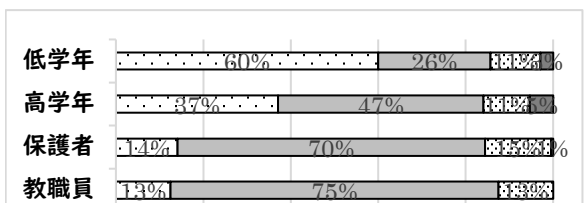
お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

よくできている 大体できている
あまりできていない できていない

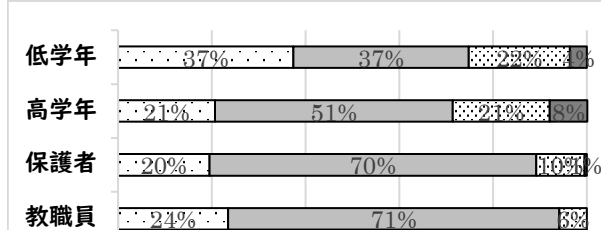
【自ら進んで粘り強く学習する子】



児童・・・授業がよくわかる
保護者・・・基礎的な学力が見につくように働きかけている
教職員・・・基礎基本が定着できるようなわかりやすい授業をこころがけている

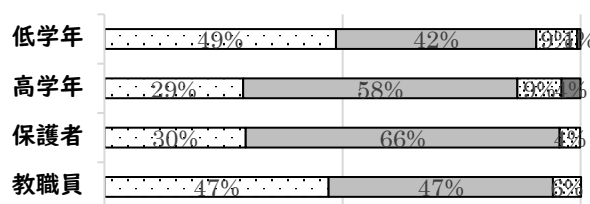


児童・・・進んで家庭学習（宿題など）をしている
保護者・・・家庭学習の習慣が身につくように働きかけている
教職員・・・家庭学習の習慣が定着するように取り組んでいる

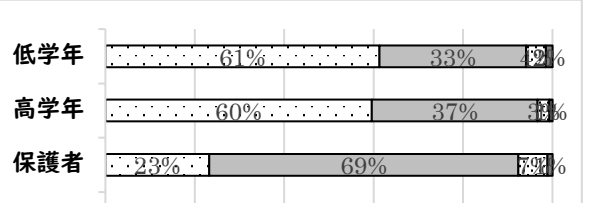


児童・・・授業では、自分のおもいを伝えることができています
保護者・・・自分のおもいが伝えられるように働きかけている
教職員・・・自分のおもいを伝えられるような授業や取り組みを工夫している

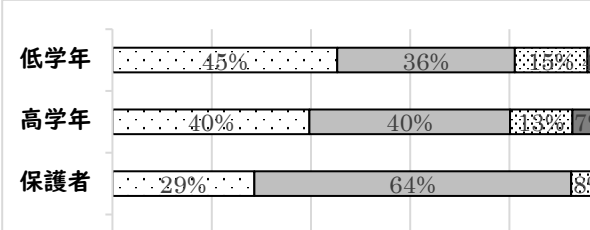
【思いやりをもち、自他を大切にする子】



児童・・・学校の決まり・約束を守っている
保護者・・・学校の決まりや約束を守って生活できるように声をかけている
教職員・・・約束や決まりを守ることで、みんなが気持ちよく生活できることを伝え、適切に指導している

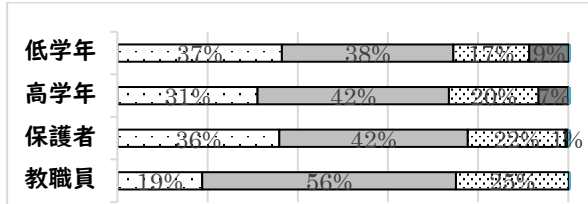


児童・・・友だちや周りの人を大切にしている
保護者・・・人を大切に言葉づかいや行動を意識させている
教職員・・・人を大切に言葉づかいや行動をするようにしている

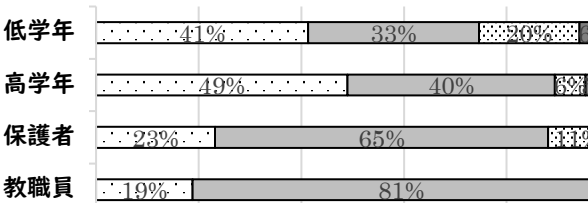


児童・・・自分からすすんであいさつをしている
保護者・・・自分からすすんであいさつするように、家庭で自らあいさつをしている
教職員・・・すすんであいさつできるように、声かけやあいさつをしている

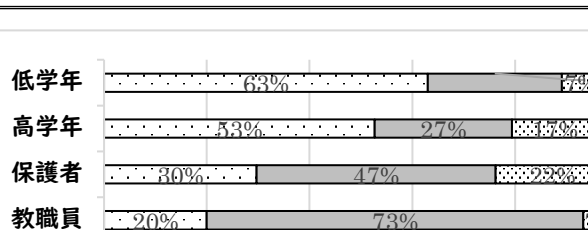
【健やかな心と体で元気いっぱい明るい子】



児童・・・早寝早起きをしている
保護者・・・家庭で、早寝早起きを習慣づけている
教職員・・・早寝・早起きなどの基本的な生活習慣が子どもに定着するように、子どもや家庭に働きかけている



児童・・・安全に気をつけ、命を大切に行動をしている
保護者・・・安全に気をつけ、命を大切に行動を意識させている
教職員・・・命の大切さ、命を守る行動をとることの大切さについて適切に指導している。



児童・・・スポーツや外遊びで、身体を動かしている
保護者・・・スポーツや外遊びで、身体を動かすように働きかけている
教職員・・・心と体を一体化としてとらえ、体育学習の充実に向け、授業や取り組みを工夫している

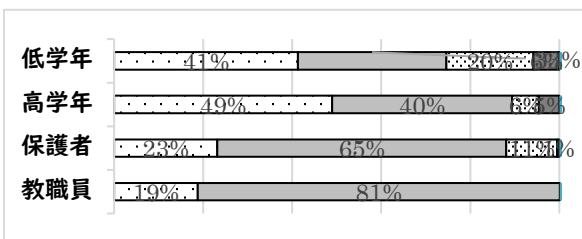
前期同様、全般的に肯定的な回答が多く、8割を超える項目も多かったです。

「自分の思いを伝えること」に関して、9割以上の保護者が働きかけたり、教職員が工夫したりする一方で、低学年・高学年ともに2割以上の子ができていないと答えています。また、前期よりも、大人は声かけや工夫をしている一方で、子どもたちはできていない方が前期に比べて増えてきています。自分の考えや思いを話したり、表現したりすることは、これからの社会に必要になってくる力です。このズレを、学校と家庭で協力して働きかけをしていく必要があると感じます。

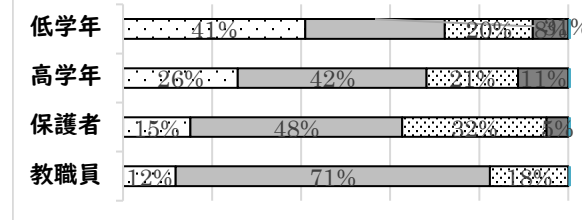
決まりや約束を守っているに関しては、全体的に数値が下がっています。学校では、本部役員が、月の生活目標としてポケットから手を出そうや、廊下は歩こうなどを提案していますが、その月は守れるものの新しい目標ができたら守れなくなることがあります。決まりを守ることは、自他の安全にもつながるので、意識づけをしていきたいです。

生活リズムについては、できていないと答える子も見られるので、心身の成長のためにも、早寝早起き朝ごはんを食べるようにしてほしいです。

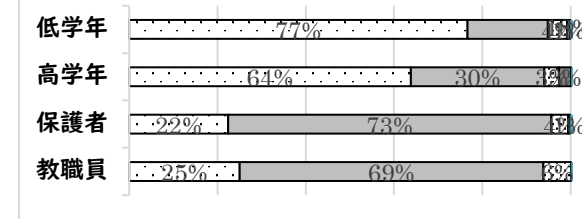
【学校生活について】



児童・・・家で学校の出来事を話している
 保護者・・・お便りやHP、子どもの話などから学校での子どもの様子を把握するようにこころがけている
 教職員・・・お便りやHPで、学習活動のねらいや子どもの様子を伝えている

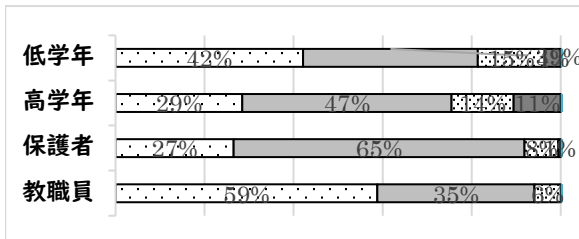


児童・・・PTAや地域の行事には、楽しみにしていることがある
 保護者・・・PTAや地域の行事に参加できるように働きかけている
 教職員・・・開かれた学校を目指して、地域や保護者と連携・協力することを意識している

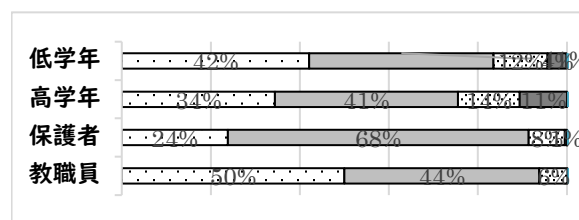


児童・・・学校では、楽しく過ごしている
 保護者・・・楽しく学校に通えるように家庭でも働きかけている
 教職員・・・子どもが楽しんで学校へ行きたいと思える学級・学校経営をこころがけている

【いじめ対策について】

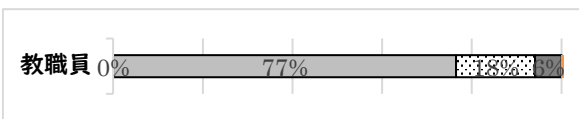


児童・・・困ったときには、学校の先生に相談している
 保護者・・・困ったときなどは、学校や担任に、質問したり相談するように働きかけている
 教職員・・・困ったときなどは、学校や担任に、質問したり相談するように働きかけている



児童・・・自分の身の周りでいじめが起こらないように努力している
 保護者・・・子どもの身の周りでいじめが起こらないように、子どもの様子を把握するように心がけている
 教職員・・・子どもの身の周りでいじめが起こらないように、子どもの様子を把握するように心がけている

【働き方改革について】



教職員・・・働き方改革を意識して、業務改善にとりくんでいる

学校での出来事を、家庭で話している子どもも多く、今後も学校からのHPなどを活用して様子は伝えていきますので話題にしてください。

楽しく学校で過ごしている児童も低学年・高学年とも9割を超えているので、今後もこれが続けられるようし、さらに、全員が楽しく過ごせる学校づくりをしていきたいです。(楽しくないと思う児童0人を目指していきます。)

前期の時には気にかかっていたことですが、困ったときに、学校の先生に話せない子が低学年・高学年とも依然2割ほどおり、前期よりも若干増えています。その子たちが、保護者の方に話せていたり、その他の解決方法をもっていたりすればよいのですが、学校でも、少しでも話しやすい関係性を築くために、担任をはじめとする教職員が、些細なことでも気づき、サポートできるような体制づくりを進めていきたいと思います。また、児童も保護者の方も、困りごと等があれば、いつでもSCや養護の先生などにも相談いただければと思います。

【自由記述より】

○嫌いな物、苦手な物(キノコ類、お野菜)お家ではなかなか食べてくれないのですが、給食で苦手な物が出た時は頑張っって少しでも食べようと頑張っているみたいなので、給食があり、ありがたく思っております。

○楽しく毎日過ごさせているようです。

○担任の先生も、サポートの先生も、とても良い先生で、感謝しています！！

○南小学区は雰囲気もよく、先生方をはじめ、地域の方々も熱心で親切な方々が多い印象です。

○タブレットでの宿題が多くなって、宿題をしたかどうか分かりにくくなったと感じています。親が提出状況など共有できる仕組みがあれば嬉しいです

○高学年になるとタブレットを毎日持参、教科書も分厚く重くて、よく子どもが肩が痛いと言います。仕方ないとも思いつつ、何とか工夫も出来ないかとも思います。その他は、いつも先生方が丁寧に見て下さるので感謝しております。

○グラウンドで放課後サッカーボールを使ってサッカーできるようにしてほしい。公園ではダメと言われ、する場所がない。ダメと言うだけでなく、なにかしら対応して欲しいと思います。

上記以外にも多くのご意見をいただきました。ご意見はすべて読ませていただいており、早速改善させていただいたこともあります。今後もご意見をいただき、教育活動に生かして参りたいと思います。貴重なご意見とご協力ありがとうございました。

○学校運営協議会理事会での話し合いから

- ・挨拶をしても、はじめは知らない人と思われていたのか、素通りされることもあったが、子どもたちに何回か見かけてもらうようになってからは、挨拶してくれるようになってうれしい。
- ・PTA以外にも、卒業生の保護者たちが力をかせる団体を組織し、地域の大人が子どもを育むことができるようにさらにしていきたい。
- ・働き方改革が言われる中で、結構遅い時間まで学校に電気がついていることもある。先生方はまじめだから、際限なく次々と仕事をしているが、1日の自分のゴールを決めてやっていくことが大事なのは。また、女性だけでなく、男性の育児休暇も取れるような職場環境に。